

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第34号	
事故等種類	座洲	
発生日時	平成21年4月8日 08時00分ごろ	
発生場所	鹿児島県奄美市赤木名港導灯（前灯）から真方位003° 600m付近 （概位 北緯28° 27.0′ 東経129° 39.7′）	
事故等調査の経過	平成21年5月12日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 ^{せんしん}千進丸、749トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 135423、共同フェリー運輸有限会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、三級海技士（航海）</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 なし</p>	
事故等の経過	本船は、船長ほか5人が乗り組み、セメント約1,105トンを積載し、船首約3.5m、船尾約4.3mの喫水で、赤木名港（前肥田地区）の岸壁に着岸するためバウスラスターを使用して接近していたところ、平成21年4月8日08時00分ごろ、船尾船底が浅瀬を擦過した。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、着岸作業中、操船を適切に行わなかったため、通常よりも浅瀬の方向に偏位した可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が赤木名港において着岸作業中、操船を適切に行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	